



令和5年4月26日
千葉県健康福祉部疾病対策課
043-223-2574

感染症予防のための情報提供について

病名	レジオネラ症																				
住所	旭市	年齢・性別	85歳・男性																		
職業	無職	症状等	発熱、呼吸困難、肺炎																		
発病年月日	令和5年4月3日	届出年月日	令和5年4月13日																		
<p>令和5年4月5日に旭市内の医療機関に入院し、4月8日に死亡した患者について、海匝保健所に4月13日に届出があった。</p> <p>〔患者発生の経過〕</p> <p>4月 3日 食欲不振、倦怠感</p> <p>4月 4日 倦怠感、発熱</p> <p>4月 5日 医療機関を受診し、肺炎と診断 検査の結果、レジオネラ症と診断され、入院</p> <p>4月 8日 症状軽快せず、医療機関で死亡</p> <p>4月13日 海匝保健所に患者発生の届出</p> <p>〔調査事項〕</p> <p>海匝保健所が調査を実施したが、感染源・感染経路等、原因の特定には至らなかった。</p> <p>〔県内の発生状況（レジオネラ症）〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>届出数</th> <th>H31・R1年</th> <th>R2年</th> <th>R3年</th> <th>R4年</th> <th>R5年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>千葉県</td> <td>110</td> <td>97</td> <td>84</td> <td>85</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>全国</td> <td>2,314</td> <td>2,031</td> <td>2,112</td> <td>2,129</td> <td>341</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和5年の全国分は4月21日現在。</p>				届出数	H31・R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	千葉県	110	97	84	85	19	全国	2,314	2,031	2,112	2,129	341
届出数	H31・R1年	R2年	R3年	R4年	R5年																
千葉県	110	97	84	85	19																
全国	2,314	2,031	2,112	2,129	341																
<p>（県民の皆様へ）</p> <ul style="list-style-type: none"> レジオネラ症の感染源となりうる冷却塔、循環式浴槽（24時間風呂・温泉利用施設・ジャグジー等）、循環式給湯、加湿器（超音波加湿器）の衛生的な管理を行い、菌の増殖を防止しましょう。 適切な抗菌薬の投与により治療可能ですが、治療が遅れると重症化し、死亡することもあります。有症状の場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。特に、重喫煙者、透析患者、糖尿病等の患者はリスクが高いとされていますのでご注意ください。 																					

【参考】

レジオネラ症とは

レジオネラ属菌による細菌感染症で、その病型は劇症型の肺炎と一過性のポンティアック熱がある

1 感染経路

- 土壌、冷却塔水、プール、池、噴水、温泉水、24時間風呂に分布する病原体のエアロゾル吸入、誤嚥による経気管、気管支的感染
- 人から人への感染はない

2 病原体

- レジオネラ属菌、特にレジオネラ・ニューモフィラによることが多い

3 潜伏期間

- レジオネラ肺炎の場合、2～10日（平均4～5日）
- ポンティアック熱の場合、1～2日（平均38時間）

4 症状

- レジオネラ肺炎の場合、発熱、咳、喀痰、呼吸困難等
- ポンティアック熱の場合、発熱、咳、筋肉痛、頭痛
（呼吸器症状は軽微）

5 治療

- レジオネラ肺炎の場合、抗菌薬療法
- ポンティアック熱の場合、対症療法、抗菌薬療法は不要